発表資料

平成２９年　６月　３０日

鉄道･運輸機構

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の計画変更について

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）については、平成24年6月の認可以降、工事の計画について地形・地質および環境面での影響等様々な検討をしてまいりました。

今般、この検討結果並びに北海道等からの要望を踏まえ、別紙のとおり、工事の計画を変更することとしましたので、お知らせします。

（別紙）　北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の計画変更概要

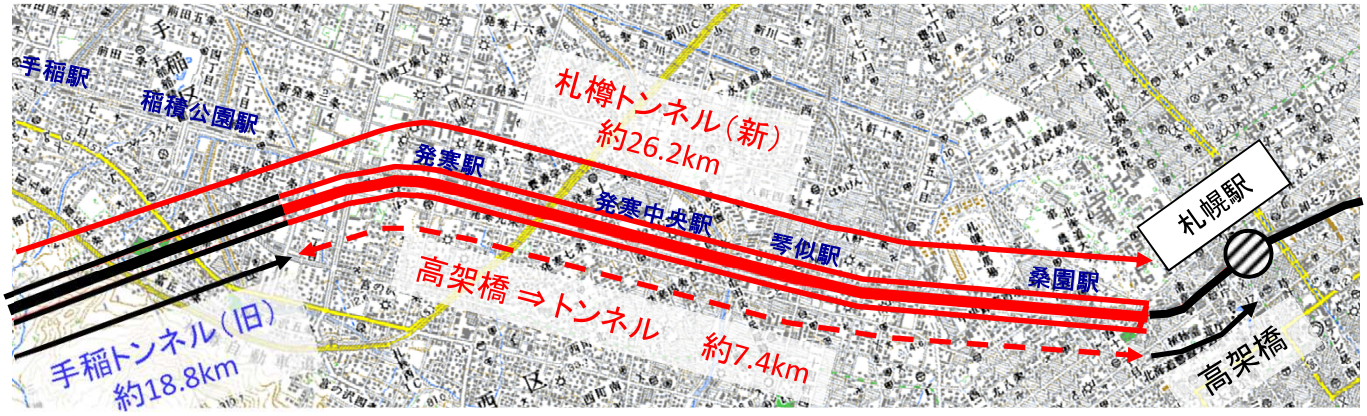
【問合せ先】
独立行政法人
鉄道建設･運輸施設整備支援機構
北海道新幹線建設局
総務課長　本藏　裕一郎
電話　011-231-3456

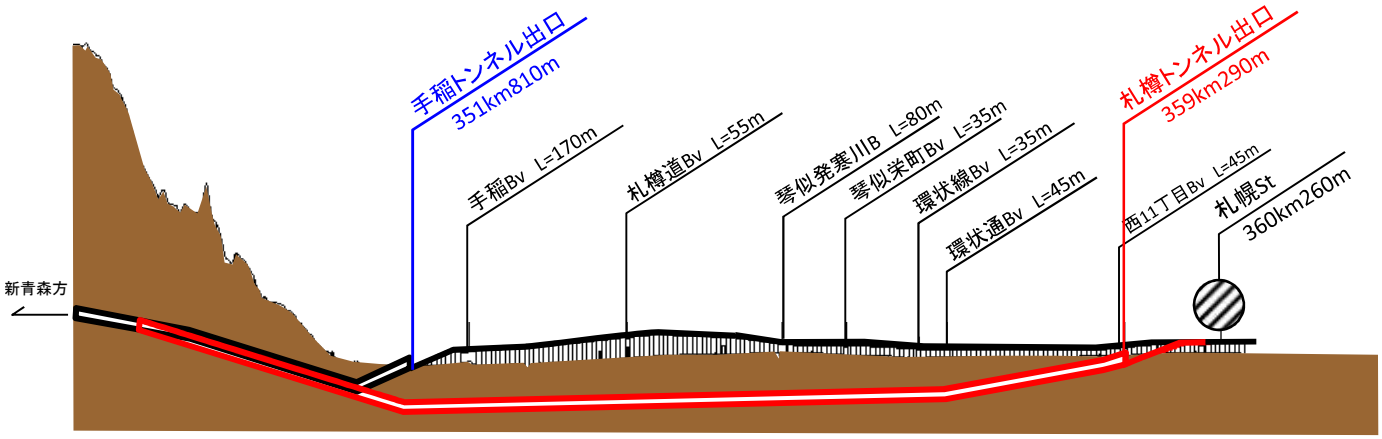
別　紙

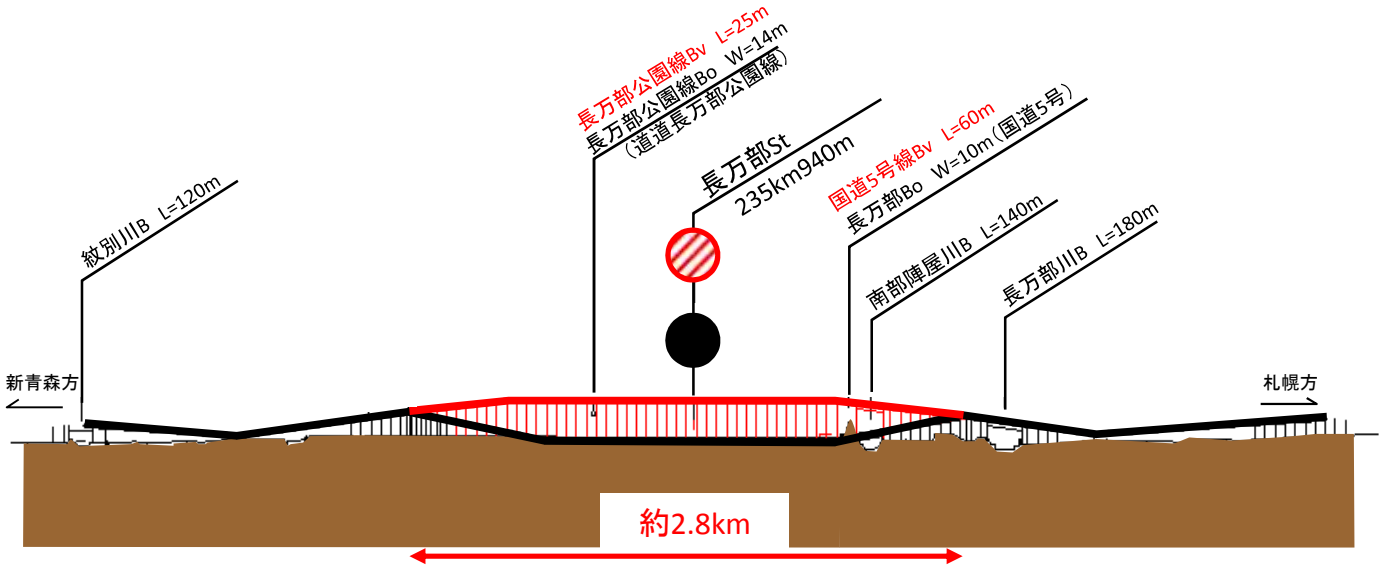
北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の計画変更概要

○ 札幌市街地区間の構造変更

・札幌市街地区間は、北海道及び札幌市から沿線地域住民の生活環境に対する影響を小さくするよう配慮すべきとの要望を受け、既設施設の支障移転等を含めた線路構造の検討を行った結果、高架橋構造からトンネル構造に変更した。
・これに伴い、トンネル名を「手稲トンネル」（延長18,750m）から「札樽トンネル」（延長26,230m）に変更する。





○ 長万部駅の高架化

・北海道及び長万部町の要望を踏まえ、横断道路等を含めた線路構造の検討を行った結果、地平駅から高架駅に変更した。